

18章 環境・衛生

1 世界遺産（自然遺産）白神山地

・概 要

白神山地は、青森・秋田両県にまたがる約13万ヘクタールの山地である。そのうち原生的なブナ天然林で占められている中核地域の16,971ヘクタールを、平成2年（1990年）に林野庁が森林生態系保護地域に指定し、さらに同保護地域のうち自然公園（津軽国定公園及び赤石溪流暗門の滝県立自然公園）として既に指定されている約2,928ヘクタールを除く14,043ヘクタールを、平成4年（1992年）に環境庁が自然環境保全地域に指定した。

1993年12月、南米コロンビアで開催された第17回世界遺産委員会において、白神山地は「原生的なブナ天然林の面積が世界最大級であることと、ブナ林内の生態系が世界的にみても貴重である」ことが評価され、16,971ヘクタールが、屋久島とともに我が国初の世界遺産（自然遺産）として登録された。

この世界遺産登録地域は、上述した平成2年（1990年）に林野庁が森林生態系保護地域に指定した面積の全域と全く同じである。

また、世界遺産登録地域16,971ヘクタールを県別に分けると、青森県側（鯨ヶ沢町、深浦町、岩崎村、西目屋村）が、12,627ヘクタールで、秋田県側（藤里町）は4,344ヘクタールである。

白神山地には、ブナをはじめアオモリマンテマ、ツガルミセバヤ等の多種多様な植物が自生し、また、ニホンカモシカ、ヤマネ、ツキノワグマ、ニホンザル等の哺乳類、クマゲラ、イヌワシ、シノリガモ等の鳥類、そして昆虫類等が生息している。

これらのブナ林内の生物（ツキノワグマ、イヌワシから菌類、微生物にいたるまでのありとあらゆる生物）が構成する森林生態系は、古代から現代まで数千年にわたってそのまま連綿と続いてきたものである。

なお、登山道は、岩崎村黒崎から白神岳山頂までのコース（片道徒歩4時間）と秋田県八森町の青秋林道秋田県側終点から二ツ森山頂までのコース（片道徒歩45分）があり、遊歩道としては、西目屋村の暗門川沿いに暗門の滝までのコース（片道徒歩60分）が整備されている。

2 県自然環境保全地域

・概 要

県内の自然的社会的諸条件からみて、優れた自然環境の保全、地域住民の快適な生活環境の維持を図るため、特に必要なものを「県自然環境保全地域」に指定している。

保全対象としては、特異な地形、地質及び自然現象地、優れた天然林、貴重な植物の自生地、貴重な野生動物の生息地等優れた自然環境を形成し、維持している県内9地域1,230ヘクタールを指定している。

3 自然環境保全地域一覧表

(単位：ha)

地域名	特別地区			普通地区	合計	関係市町村	
	野生動植物保護地区	その他の地区	小計				
県自然環境保全地域	然ヶ岳	30.30	56.96	87.26	136.72	223.98	鯉ヶ沢町
	丸屋形岳	3.81	148.76	152.57	0	152.57	蟹田町, 平館村
	屏風岩	0	4.69	4.69	7.92	12.61	相馬村
	座頭石	0	2.03	2.03	2.44	4.47	弘前市
	戸来岳	4.69	190.30	194.99	0	194.99	新郷村
	猿ヶ森	0	3.52	3.52	0	3.52	東通村
	燧ヶ岳	0	225.57	225.57	0	225.57	大畑町, 風間浦村
	尾太岳	0	271.28	271.28	0	271.28	西目屋村
	四ッ滝山	0	141.18	141.18	0	141.18	三厩村, 市浦村, 小泊村
計	38.80	1,044.29	1,083.09	147.08	1,230.17		

資料 県自然保護課

4 鳥獣保護区の状況

区分	総数		目的による区分												
			森林鳥獣		大規模生息		特定鳥獣		愛護地区		集団渡来地		誘致地区		
	箇所数	面積 ha	箇所数	面積 ha	箇所数	面積 ha	箇所数	面積 ha	箇所数	面積 ha	箇所数	面積 ha			
総数	鳥獣保護区	81	112,154	57	53,068	1	35,829	3	5,722	3	552	9	13,417	8	3,566
	特別保護地区	10	19,362	7	1,528	1	16,756	1	1,068					1	10
国指定		3	45,625			1	35,829	1	5,281			1	4,515		
	特別保護地区	2	17,824			1	16,756	1	1,068						
県指定		78	66,529	57	53,068			2	441	3	552	8	8,902	8	3,566
	特別保護地区	8	1,538	7	1,528									1	10

資料 県自然保護課

5 保健所別・市町村別・公害苦情受理処理件数

(平成7年度)

区 分	受 理 件 数	処 理 件 数	受 理 件 数 の 内 容								
			大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒 音	振 動	地盤沈下	悪 臭	その他	
県	青森保健所	12	9	3	1					4	4
	弘前市	14	10	5	5					2	2
	八戸市	10	10	1	2					3	4
	黒石市	5	4		3			1		1	
	五所川原市	6	6							1	5
	十和田市										
	三沢市	18	17		1		1			7	9
	むつ市						1			1	
	鯹ヶ沢町	2	2							1	
	七戸町	10	5		4					5	1
三戸町	8	8	1	1					3	3	
環境保健センター 八戸公害事務所	15	15	4	7					2	2	
保健所等計	100	84	14	24		2	1		29	30	
市	青森市	101	99	9	10	1	27	1		12	41
	弘前市	128	115	8	23		11	2		18	66
	八戸市	245	236	24	7		30	15		27	142
	黒石市	25	25			1	1			6	17
	五所川原市	4	4							2	2
	十和田市	122	119	2	3		8	2		11	96
東 郡	三沢市	19	17	3	1					11	4
	平内町	2								2	
	今別町	1	1	1							
西 郡	蓬田村	16	16								16
	平舘村	2	2							2	
	鯹ヶ沢町	1	1							1	
南 郡	稲垣村	2	2								2
	車力村	1	1							1	
南 郡	尾上町	1								1	
北 郡	金木町	1	1							1	
上北郡	野辺地町	1					1				
	七戸町	1	1								1
	百石町	8	2								8
	上北町	5	2		1					3	1
	東北町	1	1							1	
下北郡	下田町	2	1		1						1
	六ヶ所村	3					2				1
三戸郡	風間浦村	2	2								2
	五戸町	1	1	1							
	名川町	5	4		3					2	
	階上町	6	6							1	5
	南郷村	2	2		1					1	
倉石村	1	1								1	
市 町 村 計	709	662	48	50	2	80	20		103	406	
合 計	809	746	62	74	2	82	21		132	436	

資料 県環境保全課「環境保健部事業概要」

注：受理件数には、前年度からの繰越分及び他の機関からの移送分を含まないので、処理件数が受理件数を上回ることがある。

6 市町村別下水道整備状況及び普及率

(平成8年3月31日現在)

市町村名	行政人口	全体計画		整備状況		普及率 (%)	着工年度
		処理面積	処理人口	整備面積	処理人口		
	千人	ha	千人	ha	千人	%	
青森市	295.5	6,260.0	301.10	2,086.0	148.7	50.3	昭和27年
八戸市	244.6	6,315.0	267.00	1,711.2	100.0	40.9	昭和31年
弘前市	177.5	3,928.0	166.45	2,089.0	110.3	62.1	昭和37年
十和田市	62.5	1,602.0	58.80	857.4	30.7	49.1	昭和48年
五所川原市	50.1	735.0	47.00	345.5	20.8	41.5	昭和49年
三沢市	43.0	1,097.0	46.30	136.7	7.3	17.0	昭和63年
むつ市	50.0	1,744.0	47.85	-	-	-	平成7年
黒石市	40.2	1,030.0	43.60	342.0	15.8	39.3	昭和55年
藤崎町	10.8	231.0	7.24	130.6	3.7	34.4	昭和55年
田舎館村	9.5	304.0	8.90	181.6	5.4	56.8	昭和56年
尾上町	10.3	324.0	9.60	264.2	8.0	77.7	昭和57年
平賀町	23.3	383.0	15.36	177.2	7.8	33.6	昭和58年
浪岡町	21.4	433.0	14.85	56.2	-	-	平成2年
板柳町	17.6	251.0	8.55	31.4	-	-	平成2年
岩木町	12.9	202.0	6.09	20.9	-	-	平成3年
大鰐町	14.5	313.0	10.75	10.5	-	-	平成4年
常盤村	6.4	45.0	1.40	1.6	-	-	平成5年
百石町	10.3	360.8	10.25	92.0	2.7	26.2	昭和61年
下田町	11.5	317.0	7.18	90.1	1.9	16.0	昭和62年
六戸町	11.0	358.0	6.38	94.9	1.8	17.1	昭和62年
五戸町	19.1	661.0	15.54	-	-	-	平成7年
鱒ヶ沢町	15.3	315.0	8.50	-	-	-	平成7年
木造町	20.9	251.8	9.50	12.8	-	-	平成3年
鶴田町	16.3	218.0	6.60	15.2	-	-	平成4年
野辺地町	17.0	517.0	17.05	-	-	-	平成7年
七戸町	11.5	382.0	9.10	-	-	-	平成7年
平舘村	2.5	98.0	2.90	-	-	-	平成6年
相馬村	3.9	57.0	2.70	49.0	2.1	54.5	昭和60年
碓ヶ関村	3.8	75.0	2.96	-	-	-	平成7年
十和田湖町(県)	6.6	134.0	58.50	83.0	1.4	21.2	昭和55年
十和田湖町	6.6	43.0	1.70	1.3	-	-	平成5年
天間林村	9.3	321.0	4.21	-	-	-	平成7年
川内町	6.4	118.0	4.90	1.9	-	-	平成6年
新郷村	3.9	79.0	2.15	14.8	-	-	平成5年
県計	1,508.7	29,502.6	1,226.66	8,897.0	468.4	31.0	

資料 県監理課「土木行政概要」

注：行政人口は、平成8年3月31日現在の住民基本台帳による。

7 ごみ処理状況の推移

項目	年度	平成元年	2	3	4	5
	ごみ総排出量 (千t/年間)		731	720	727	703
収集率 (%)		73.3	73.8	73.2	77.4	77.5
一人1日排出量 (g)		1,305	1,293	1,310	1,270	1,262

資料 県生活衛生課 注：(1) 収集率=収集量/総排出量
(2) 収集量と排出量(*)の差は自家処理量

8 し尿処理状況の推移

項目	年度	平成元年	2	3	4	5
	し尿浄化槽汚泥総排出量 (千kl/年間)		600	594	593	584
非水洗化率 (%)		61.2	58.7	56.3	53.1	49.5
衛生処理率 (%)		98.6	98.7	99.9	100	100

資料 県生活衛生課 注：(1) 衛生処理率=処理施設・下水道・浄化槽等による処理人口/総人口
(2) 収集量と排出量(*)の差は自家処理量

(平成5年度)

9 廃棄物処理状況

し尿処理 (千kl/年)				ごみ処理 (千t/年)				
収集量		処理量		収集量		処理量		
し尿	浄化槽汚泥	し尿処理施設	農地還元等	市町村	直接搬入	焼却	埋立	その他
418	167	583	2	541	154	436	230	29

資料 県生活衛生課 注：収集量と排出量(*)の差は自家処理量

10 公共下水道普及状況の推移

項目	年度	平成3年	4	5	6	7
	人口当たり普及率 (%)	本県	24.2	25.7	27.4	28.9
	全国	45.0	47.0	49.0	51.0	54.0
処理区域面積 (ha)		6,160.0	6,747.0	7,319.5	8,121.0	8,882.2

資料 県下水道課 注：人口当り普及率=処理人口/総人口

11 環境衛生営業施設数及び従業者数の推移

区分	理容		美容		クリーニング				
	理容所	従業理容師数	美容所	従業美容師数	クリーニング所			クリーニング師数	取次所(再掲)
					5人以上	4人以上	計		
平成3年	2,717	3,854	3,295	4,401	83	1,811	1,894	1,151	1,105
4	2,734	3,875	3,317	4,456	86	1,800	1,886	1,147	1,114
5	2,746	3,899	3,337	4,512	85	1,769	1,854	1,087	1,104
6	2,752	3,904	3,369	4,565	81	1,786	1,867	1,098	1,135
7	2,730	3,867	3,420	4,674	84	1,859	1,945	1,135	1,189

区分	興行場(映画館)	公衆浴場	旅館					火葬場	墓地	納骨堂
			ホテル	旅館	簡易宿所	下宿	計			
平成3年	40	509	76	1,302	288	46	1,712	47	2,747	9
4	40	501	79	1,287	291	46	1,703	49	2,755	15
5	41	487	82	1,288	293	45	1,708	49	2,777	18
6	37	495	86	1,294	296	46	1,722	46	2,757	21
7	39	495	93	1,277	302	47	1,719	46	2,754	22

資料 県生活衛生課